

令和4年度 長崎県高等学校 新人体育大会
(第50回) 登山競技大会 実施要項(改訂)

1. 主催 長崎県高等学校体育連
長崎県教育委員会
長崎県山岳・スポーツライミング連盟
2. 後援 雲仙市教育委員会
3. 主管 長崎県高等学校体育連盟登山競技専門部
4. 日時 令和4年10月22日(土) 9時30分 競技開始
令和4年10月23日(日) 13時00分頃 競技終了予定
*大会2週間前に実施有無を判断。実施決定後、悪天候や新型コロナ感染状況等によっては、急遽延期・中止を判断することもある。その際は別途連絡する。
5. 会場 雲仙山系
6. 参加資格 (1) 参加者は、長崎県高等学校体育連盟及び長崎県山岳連盟に加盟している生徒で、競技実施要項により参加の資格を得た者に限る。
(2) 参加者は、(別紙1)にある感染防止対策を遵守できる者とする。
(3) 年齢は、平成17年4月2日以降に生まれた者(18歳以下)とし、1・2年在学生徒に限る。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 転校後6カ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、長崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(6) 参加者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(7) その他は、大会申し合せ事項による。
(8) 参加資格の特例
① 上記(1)に定める生徒以外で(2)～(6)の大会参加資格を満たし、且つ、長崎県高等学校体育連盟会長が承認した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
② 上記(2)①の但し書きについては、学年の区分を設けてない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
③ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までの年齢18歳未満の者に限る。(同一学年での参加は同一競技1回限り)
7. 参加申込 (1)申込期限 令和4年9月29日(木)
(2)申込先 〒851-2127 西彼杵郡長与町高田郷3672番地
長崎県立長崎北陽台高等学校 小畑喬晴 宛
(3)申込方法 長崎県高等学校体育連盟HPのオンライン申込み後、印刷した参加申込みを一部郵送すること。また、オープン参加(Bチーム等)は別の

申込みファイル（エクセル）に必要事項を入力し、上記の申込みと同封すること。合同チームでの出場は事前に専門委員長へ連絡し、別途対応後、オープン参加申込みをすること。

※ なお、期限日 17 時までには大会参加の有無、監督・選手名を専門委員長（北陽台 小畑）宛にnewsメールにて送信すること。

8. 参加負担金 1 チーム 4, 0 0 0 円（合同チームは合同チーム規定参照。オープン参加チームも含む）を 令和 4 年 1 0 月 1 8 日（火） までに下記まで振り込むこと。
- 振込先 十八親和銀行大村支店 普通 3 0 5 4 5 0 8
長崎県高体連登山競技専門部 部長 山口 千樹

9. 競技方法 全国高体連 登山競技実施基準に準ずる。ただし、コロナ感染拡大に伴い、一部競技内容を変更する場合がある。別途連絡する。

10. 競技種目及び人員 監督 1 名、選手 4 名

11. コース案内（主要地点名、行動形態は別途連絡。状況によってはコース変更あり）

< 第 1 日目 >

田代原キャンプ場＝寿妙院分岐＝南の肩＝牛の首＝国道出合＝第 2 吹越＝国見・妙見コル
＝第 2 吹越⇒千々石少年自然の家（泊）

< 第 2 日目 >

千々石少年自然の家⇒橋神社＝農道出合＝弘法原…九州自然歩道看板…牧場の里あづま…鉢巻山
…九州自然歩道分岐…九州自然歩道看板…弘法原…橋神社（ゴール・閉会式）

12. 監督・役員・リーダー会議 令和 4 年 1 0 月 2 2 日（土） 8：5 0 田代原キャンプ場

13. 審査方法 登山部報の全国高等学校登山大会審査確認事例、登山大会服装規定及び長崎県高体連登山競技審査基準に準じ、別途「審査からの連絡」として指示する。

14. 表彰 男女とも第 3 位まで

15. その他
- (1) 開会式は田代原キャンプ場、閉会式は橋神社横相撲場付近の広場で行う予定。
 - (2) 諸審査は、千々石少年自然の家の予定。
 - (3) ザック、ザックカバー、サブザック、サブザックカバーに B 6 版大程度で校名をつけること。シャツ・雨具の左胸、帽子の校名について、別途連絡する。
 - (4) 監督は例年通り、係をお願いする。
 - (5) 登山行程は、新型コロナ感染状況又は悪天候、コースが使用できないなどの場合、変更されることがある。荒天対策も含めて、別途予報等にて連絡する。
 - (6) チームでアブや蜂対策をすること。コロナ感染対策に向けた装備品は別途連絡する。
 - (7) 会場を汚さないよう、各校とも責任もって処理すること。
 - (8) 今回の新人戦の行動形態と審査方法は新型コロナ感染状況を見て、予報等により逐次連絡する。
 - (9) 新型コロナに関する諸注意を別途参加校へ連絡する。検温等行い、各自体調管理に努めること。